

# たかしま21 どうする 高島の 行財政計画



山川恒雄 議員

「高島市財政再建計画(素案)」の行財政改革について伺う

(I) 組織・機構の簡素合理化の徹底を図るべき。

① 特に69課の3割統廃合を提案し、従来の年功的人事から、やる気のある若手職員を登用する能力主義人事への早期切替を。  
(II) 人件費の合理化の徹底を図るべき。  
① 議員定数も含めた人件費3割削減5年計画の必達案を強く提案する。

(III) 事務事業の徹底見直しを図るべき。  
① 各仕事について、行政としてしなければならぬ業務か否か。又、正職員でないとできない

い仕事なのか否か。  
② 「事務事業見直し検討委員会」の設置を。  
(IV) 人事管理と人材育成について。

① 「職員の市内民間企業への研修と人事交流」を。  
② 「一所属一改善運動」の実施を。

(V) 民間委託の推進と「市場化テスト法」に対する市の考え方について。

答 市長

「高島市の行財政改革」につきまして、ご指摘の人員費3割削減問題であります。10年計画を5年では申し上げることはできませんが、できるだけ早く達成したいと考えて

おります。また、人事管理につきましては、職員と個別具体的な面談が必要でありますし、客観的に評価ができる制度の導入も必要と考えます。一方、人事評価システムにつきましては、構築に向けて研究・研修を行ってまいりたいと考えております。

(紙面の都合上、他の質問の答弁については割愛させていただきます。)

問 環の郷計画の産業活性化策と、地元企業への支援策は?

(1) ① 高島営業本部の事業計画と具体的政策は。  
② 6次産業の創造と既存企業等への支援策は。  
(2) 環の郷計画と各産業(農林水産業・商工業・観光業)に対する基本的考えと具体的振興策は。  
(3) 市出身者人材バンクとネットワーク化の具体策は。  
① 人口2007年問題

答 市長

と市の雇用対策について。  
② 市における産業クラスター並びにコミュニティビジネスへの支援策は。  
③ 盆と正月の里帰りの機会に「故郷を語る会」を。

「環の郷」関連であります。本市の豊かな自然環境・地域資源等を活用し、市内への誘客数の増加が図れるよう努力してまいります。

また、市内特産物の情報をインターネットにより広く外部へ発信し、市場拡大策の検討を進め、是非軌道に乗せていきたいと考えています。

「産業経済振興室」は横断的かつ機動的な組織機能を活かし、環の郷計画の具体化のため事業実施団体等との連携の下で、企業誘致や高島の魅力を発信します。

## 『環の郷』計画とは…

高島市の豊かな自然環境や地域資源を生かし、自然の摂理に沿った循環型環境・農林水産業・観光・文化振興等、各種施策を展開し、「ないものねだりから、あるもの探し」により、人と自然のよきかかわりの中で、未来の子どもたちに喜ばれる「持続可能なつながり再生」に取り組み、高島市の活力ある地域づくりを展開するものです。

問 合併協定内容の問題点と課題を検証する

(1) 上水道・下水道料金の調整、統一は、予定通り22年度以降となるのか(市民間で料金格差は不公平)。

(2) 一般廃棄物の収集事業で、収集回数等業者委託と直営との調整の

答 市長

現状と今後の課題について。

上下水道料金につきましては、平成18年度から統一することとし、ごみ収集につきましては、今後すべてを民間委託で行う方向で検討を進めてまいります。

